

診断書

この診断書は鳥取大学の試験や授業における合理的配慮の判断資料となりますので、できるだけ具体的に記入してください。

ふりがな 氏名		生年 月 日	年 月 日生
住 所			
診断名	主診断名		
	※医学的診断基準（ICD-10またはDSM-5に基づいた診断名または状態像。確定診断がない場合には、そのことを記載してください。） 合併診断名		
症状経過 および 現在の状態	※初診日、症状経過、現在の状態についてのご記入をお願いいたします。また現在の症状が固定されており、在学中には症状が変化しないものと見込まれる場合には、そのことを記載してください（鳥取大学では合理的配慮の判断のため1年に1度の診断書の提出を求めています。変化がないような症状の場合には過去の診断書に基づいて対応します）。		
現在の 治療に ついて	※治療内容（服薬の有無など）や通院頻度についてのご記入をお願いいたします。		
心理検査や 行動評価 など	【検査名】 【測定日】 年 月 （測定日は原則1年以内のものでお願いいたします） ※検査結果報告書がありましたら、別紙にて添付いただきますようお願いいたします。		

大 学 生 活
お よ び
修 学 上 の
留 意 点

※主診断、合併診断の疾病の症状・障害に関する事柄をご記入ください。通院等で授業欠席への配慮が必要な場合には、その旨ご記入をお願いいたします。また授業中の支援が必要な場合には、内容についてご記入をお願いいたします。（成績判定に関わる試験時の配慮が必要な場合には、下の欄にもご記入をお願いいたします。）

定期試験
など
成績判定に
関わる試験
および
レポート等
における
配慮事項

※下に示すような試験における配慮などが必要な場合には、必ずご記入をお願いいたします。

①試験における配慮

受験上必要な配慮事項に☑をお願いいたします。

☐試験時間延長（1.3 倍）

☐試験問題および解答用紙の拡大等

☐支援機器・補助具等の持ち込み（支援機器・補助具の名称： ）

☐別室受験

☐座席位置の配慮

☐その他（試験中の服薬、出現する症状への対処法等）

②レポート提出等における配慮

☐メ切期限の延長（最大1週間）

③試験およびレポート等の提出に配慮が必要な理由：

電話番号